

株式会社リコー ご紹介

令和4年度 第1回
おおさかプラスチック対策
推進プラットフォーム会議

2022年8月18日

RICOH Digital Services BU RDS-Japan/日本極統括
環境・エネルギー事業センター 循環型ソリューション開発室

野口 英剛

釜谷 智彦

■ 株式会社リコー

設立 : 1936年2月6日

資本金 : 1,353億円

本社所在地 : 東京都大田区中馬込1-3-6

※池田事業所 : 大阪府池田市姫室町13-1



代表取締役
社長執行役員
山下 良則

■ リコーグループ概要

連結売上高 : 1兆 7,586億円
(国内44.8% : 海外55.2%)

グループ企業数 : 224社

グループ従業員数 : 78,360名

※グループ企業数は、(株)リコーを除く
2022年3月31日現在 (連結売上高 : 2021年3月期)

環境保全と利益創出の同時実現

環境経営度 第1位:4回
(1998~2000,2004)

環境経営

2006年:長期環境ビジョン発表

環境保全

2000年:エコマーク業界初取得(複写機)

1995年:ISO14001認証取得
(旧御殿場事業所)

環境対応

1993年:複写機リサイクル技術が英国女王賞受賞

1976年:環境推進室設立

1980

1990

2000



5代社長: 桜井正光
(1996年~2007年)

環境経営 第2ステージへ

お客様と共に進化する
環境経営

「環境保全」と「利益創出」の
同時実現

環境経営

環境保全

環境対応

《環境事業の理念》

お客様の
「環境保全」と「利益創出」
にお役立ち

事業へ

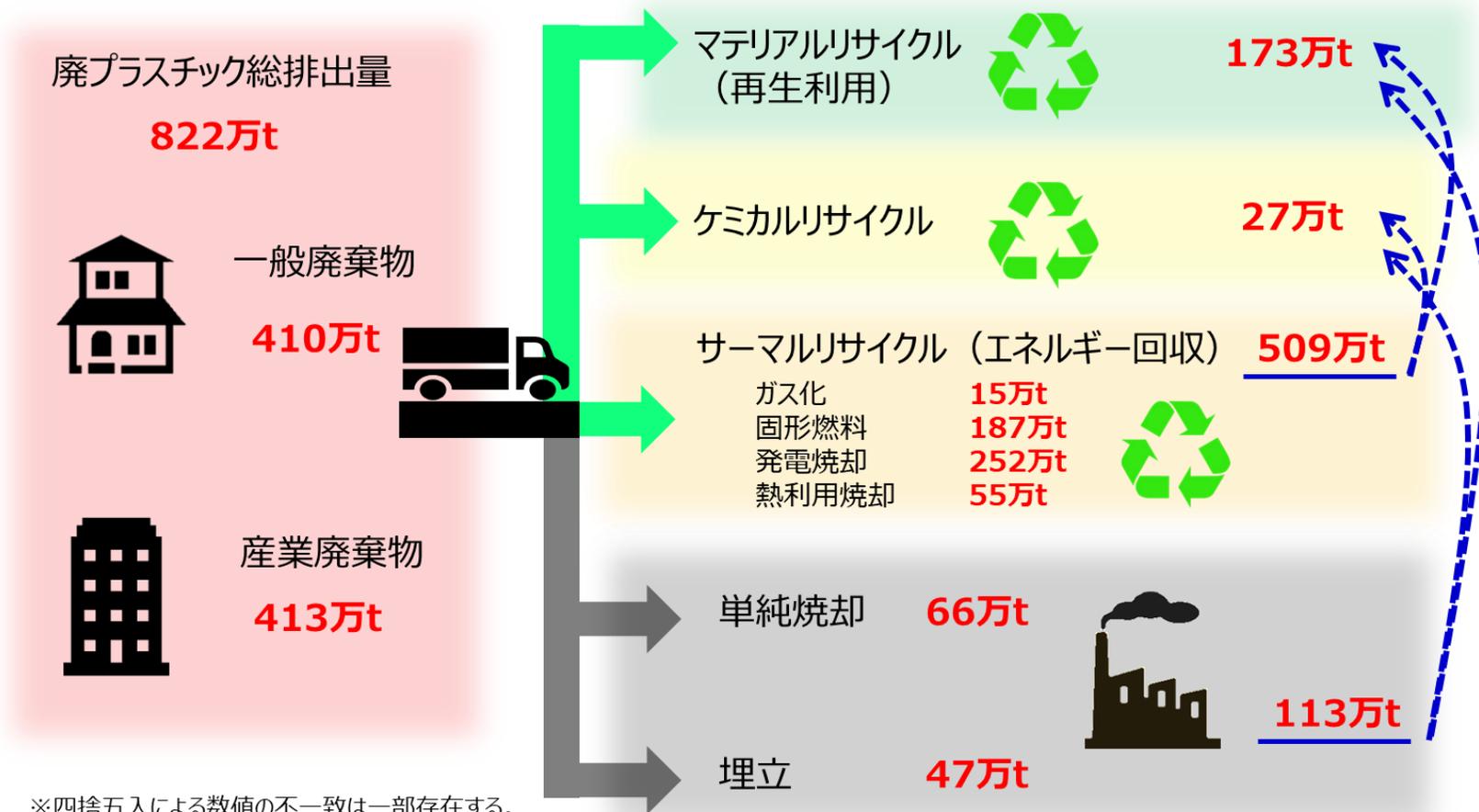
1980

1990

2000

2016

プラスチックがもたらす社会課題の取り組みとして、
マテリアル/ケミカルリサイクルへの促進加速への貢献



※四捨五入による数値の不一致は一部存在する。

(2020年時点)

出典：「プラスチック循環利用協会」、「2020年プラスチック製品の生産・再資源化・処理処分の状況」

どうすれば、プラスチックのマテリアルリサイクルを加速させることができるのか？

▶▶▶ 様々な種類があるプラスチックを、
正確に分別できればマテリアルリサイクルを加速できる。

“ゴミを分別し、資源に変える”、そのお役に立てるデバイス、
樹脂判別ハンディセンサー“RICOH HANDY PLASTIC SENSOR B150”
を開発しました。

樹脂判別を、いつでも、どこでも。



※2022年8月 発売準備中

センサーを活用した取り組み



希望されるお客様の生の声

中間処理・リサイクル業者様

- ✓ 廃プラ買取時、不明樹脂がその場で判別可能
- ✓ 現場の不明物をベテランに頼ることがなくなる
- ✓ 臭いや炎色反応に頼らず判別できる

製造・排出業者様

- ✓ 端材を有効利用することができる
- ✓ 異物検査に使用でき歩留り向上
- ✓ 焼却処理が多かった包材が有価取引可能に

新たなリサイクル可能性検討

- ✓ 衣類のリサイクルに活用
- ✓ 複層フィルムをマテリアルリサイクルへ
- ✓ etc.

今後取り組みを強化したい

リサイクルの現場、そして、未来を見ずえる多くの人へ。



廃棄プラスチック 処理関連

プラスチックを燃やすことで樹脂判別を行なうなどの作業が不要に。経験や知識がなくても、一貫性のある判別が可能になります。



自治体・NPO

海洋プラスチックごみの収集・廃棄時や、マテリアルリサイクルの推進活動などにおける樹脂判別時に役立ちます。



スーパーマーケット

店舗から出るプラスチックごみの廃棄時における選別の精度の向上に加えて、業務効率アップと精度の平準化が図れます。



教育機関・研究機関

例えば、子どもたちへ環境問題を教育するための、廃棄プラスチックのワークショップ開催や、大学の環境学部などの研究室用に。

小中学校への啓蒙活動へ…一般家庭へのリサイクル意識浸透(分別回収)

自治体様…地域のリサイクル活動貢献へ

7/15 福井県小浜市 海ごみ学習 (内外海小学校)

<https://edu.city.obama.fukui.jp/uchitomi/topics/2022076609.html>

- ・福井テレビ (主催)
- ・内外海 (うちとみ) 小学校 5年生9人 6年生20人
校長 教諭
- ・小浜市役所 産業部里山里海課 小浜市議会
- ・企業 ソリッドラボ (プレシャスプラスチック福井)
岸田産業(株)
京都市環境保全活動推進協会

学習内容

- ・海洋プラスチック回収 (堅海海岸)
- ・公民館で授業

①ソリッドラボ

ペットボトルキャップ粉砕品からプラスチック
成型実演 (コースター、ホイッスルなど)

②リコー

海洋プラごみからプラスチック選別
小学生とともに実施



■山梨県主催イベント

「やまなしSDGsウィーク2022」ワークショップ（8/20-21）

■広島県「プラスチック対策（プラスチック使用量削減等）・リーディングプロジェクト支援事業」 大竹市内 小学校出前授業（9月）

■岐阜県 イベント

ekamo 環境フェア（美濃加茂市/八百津町 県立八百津高等学校）（10月15日）

■公益財団法人ブルーオーシャンファンデーション（BOF）主催のイベント 小学生対象@堺浜（10月22日）



小・中学生向け
コンテンツ色々検討中

その他の参画プロジェクト

- 広島県「プラスチック対策（プラスチック使用量削減等）・リーディングプロジェクト支援事業」
「プラスチック資源の持続可能な利用・価値化推進プロジェクト」 参画
- 大木町における家庭使用済プラスチックの再生利用プロジェクト
福岡筑後プラスチックリサイクルループ協議会
- クリーンオーシャンプロジェクト
海洋ゴミ回収・再利用を検討
- **おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム**
樹脂判別ハンディセンサを活用した廃プラのマテリアルリサイクル促進
廃プラリサイクルに関する教育・啓蒙活動などを通じて資源循環促進
大阪のゴミ流出対策、資源循環促進等に貢献したい。

RICOH
imagine. change.